

当講座の「気質の脳機能画像研究：FDG-PETを用いて」、「気分障害患者および健常者を対象としたMRIを用いた脳画像研究」、「高照度光療法と脳画像研」へ参加された皆様へ

【研究課題名】

健常成人・うつ病・双極性障害における包括的脳画像研究

【研究の対象】

この研究は以下の方を研究対象としています。

2012年1月から2023年3月31日までの間に当講座で行われた研究である「気質の脳機能画像研究：FDG-PETを用いて」、「気分障害患者および健常者を対象としたMRIを用いた脳画像研究」、「高照度光療法と脳画像研究」に参加された方

【研究の目的・方法について】

皆様にご参加していただいた上記の研究はその当初の目的を終了しましたが、研究時にさまざまな質問紙を用いて精神状態を評価し、生活習慣も調査しております。この貴重なデータを当初の目的とはやや異なる目的で使用したいと新しい研究を考えました。それは、これまで当科で行ってきた脳画像研究で得られた脳画像構造画像・脳機能画像のデータと皆様の背景や質問紙で評価した精神状態、血液検査データがどのように関連するかを検討するということを目的としており、これまでにいただいたデータを解析します。また、現行の脳画像の解析パイプラインを改善することが出来るか検討することも目的とします。これによって、新たな脳科学の知見を得るということを目指した研究です。

研究期間：2023年8月4日～2028年3月31日

【使用させていただく情報について】

当講座の「気質の脳機能画像研究：FDG-PETを用いて」、「気分障害患者および健常者を対象としたMRIを用いた脳画像研究」、「高照度光療法と脳画像研究」に参加していただいた皆様から得たデータで、特定の個人を識別できないよう加工した情報です。

【使用させていただく情報の保存等について】

研究情報については論文発表後10年間の保存を基本としており、保存期間終了後は、診療情報については、シュレッダーにて廃棄したり、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除します。ただし、研究の進展によってさらなる研究の必要性が生じた場合はそれぞれの保存期間を超えて保存させていただきます。

情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称
大分大学医学部 精神神経医学講座 平川 博文

【患者さんの費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、患者さんの費用負担はありません。

【研究資金】

本研究においては、公的な資金である大分大学医学部精神神経医学講座の研究費を用いて研究が行われます。

りえきそうほん
【利益相反について】

この研究は、上記の公的な資金を用いて行われ、特定の企業からの資金は一切使いません。「利益相反」とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭および個人を含みますが、本研究ではこの「利益相反（資金提供者の意向が研究に影響すること）」は発生しません。

【研究の参加等について】

本研究へデータを提供するかしないかは参加者の皆様それぞれの自由です。従いまして、本研究にデータを使用してほしくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、その方のデータは研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、その方の不利益になることは一切ありません。なお、これらの研究成果は学術論文として発表することになりますが、発表後に参加拒否を表明された場合、すでに発表した論文を取り下げることはいたしません。

ご自分のデータを使用してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の照会先・連絡先までお申し出下さい。

【研究組織】

研究責任者
平川 博文 精神神経医学講座 准教授

研究分担者

河野 健太郎	精神科	講師
泉 寿彦	精神科	助教
室長 祐彰	精神科	講師
小川 卓也	精神神経医学講座	助教
阿辺山 貴大	精神科	病院特任助教
秦野 浩司	医療情報部	客員研究員

【お問い合わせについて】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住 所：〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

電 話：097-586-5823

担当者：大分大学医学部 精神神経医学講座 准教授 平川 博文（ひらかわ ひろふみ）